

施策名：障がい者が安心して暮らせる地域生活の推進

事業名	担当課・室名	ページ
カード型障がい者手帳導入事業	障害福祉課	1 / 3
親なきあと支援体制構築事業	障害福祉課	1 / 3
障がい者差別解消・権利擁護推進事業	障害者社会参加推進室	1 / 3
障がい者等歯科医療推進事業	健康づくり支援課	2 / 3
障がい者福祉施設整備事業	障害福祉課	2 / 3
在宅重度障がい者住宅改造助成事業	障害福祉課	2 / 3
精神障がい者地域移行・定着体制整備事業	障害福祉課	3 / 3
障がい者芸術推進事業	障害者社会参加推進室	3 / 3
国際車いすマラソン大会開催事業	障害者社会参加推進室	3 / 3

主要な施策の成果（事務事業評価）令和2年度実績【施策コード：I-3-(1)】

No.	事業名・事業概要・予算額	主な事業内容	活動指標	達成度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	成果指標	達成度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	評価
1	<b>カード型障がい者手帳導入事業</b> ( R2 ~ R2 ) 障害福祉課 障がい者の社会参加を促進するため、障がい者の希望によりカード型手帳を発行する。	①手帳発行システムの改修 7,689 ②非常勤職員の設置 3,251 ③機器・機材の導入 2,781	システム改修回数	目標値		2		<b>カード手帳所持者数</b> [人]	目標値		7,000		D
				実績値		2			実績値		2,693		
				[回]	達成率		100.0%		達成率		38.5%		
			必要機器導入台数	目標値		7		事業の成果・今後の方針					
				実績値		10		障がい者の希望によりカード型障がい者手帳を発行できる体制を整備し、全国に先駆け、令和2年10月からカード型手帳の発行を開始し、障がい者の社会参加の推進が図られた。 カード型手帳を希望する障がい者数は、目標値に比べ少ない結果となったが、カード化されたことで「コンパクトで持ち運びが便利になった」「バス等の割引で気兼ねなく手帳を提示できるようになった」との声をいただいた。 当初の事業目的を概ね達成したことから当該事業は終了する。					
				[台]	達成率		142.9%						
区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	目標値									
予算		13,907		実績値									
決算		13,766		達成率									

No.	事業名・事業概要・予算額	主な事業内容	活動指標	達成度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	成果指標	達成度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	評価
2	<b>親なきあと支援体制構築事業</b> ( R1 ~ R3 ) 障害福祉課 障がい者の「親なきあと」を見据え、障がい者が引き続き地域で生活できる環境を整えるため、相談員の養成等を実施する。	①相談支援専門員等を対象とした専門研修の開催他 4,198 ②体制づくりのためのアドバイザー派遣 488 ③リーフレット作成 302	親なきあと相談員の養成数	目標値	40	40	40	<b>市町村での地域生活支援拠点等整備</b> [市町村]	目標値	4	18	18	B
				実績値	46	51	—		実績値	3	17	—	
				[人]	達成率	115.0%	127.5%	—	達成率	75.0%	94.4%	—	
			アドバイザーの派遣回数	目標値	10	5	5	事業の成果・今後の方針					
				実績値	15	4	—	親なきあと相談員の養成や、市町村での地域生活支援拠点等整備を促進するためのアドバイザー派遣により、障がい者の生活を地域全体で支えるサービス体制の構築を進めた。 引き続き、相談員の養成やアドバイザー派遣を行い、各市町村及び圏域での地域生活支援拠点等の運用状況の検証・検討を行う。					
				[回]	達成率	150.0%	80.0%	—					
区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	目標値									
予算	4,763	4,988	4,988	実績値									
決算	4,399	4,462	—	達成率									

No.	事業名・事業概要・予算額	主な事業内容	活動指標	達成度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	成果指標	達成度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	評価
3	<b>障がい者差別解消・権利擁護推進事業</b> ( H28 ~ ) 障害者社会参加推進室 「障がいのある人もない人も心豊かに暮らせる大分県づくり条例」に基づき、障がい者に対する差別の解消と権利擁護の推進を図るため、必要な相談体制等を整備する。	①障がい者差別解消・権利擁護推進センターの相談体制強化 7,057 ②普及啓発（出前講座、ヘルプマーク等） 4,517 ③遠隔手話通訳推進 2,688	障がい者差別解消支援地域協議会の開催回数	目標値	2	2	2	<b>障害者差別解消法に基づく職員対応要領の制定市町村</b> [市町村]	目標値	18	18	18	B
				実績値	1	0	—		実績値	16	17	—	
				[回]	達成率	50.0%	0.0%	—	達成率	88.9%	94.4%	—	
			障がい者雇用アドバイザーの重点訪問数	目標値	1,000	1,000	1,000	事業の成果・今後の方針					
				実績値	1,241	1,196	—	障害者差別解消法及び県条例の普及啓発と障がいへの理解を深めるため、企業・団体を対象とした出前講座を18回開催するとともに、障がいと理由とした差別の相談窓口である「大分県障がい者差別解消・権利擁護推進センター」への専門相談員の配置、「ヘルプマーク」の導入などを推進した。 令和3年3月の手話言語条例の制定に伴い、令和3年度は手話の普及等に関する総合的な施策を実施するなど、共生社会の実現に向けた取組を推進する。					
				[社]	達成率	124.1%	119.6%	—					
虐待防止研修参加者数	目標値	150	150	150									
	実績値	183	85	—									
区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	達成率									
予算	11,695	14,365	16,743	[人]	122.0%	56.7%	—						
決算	11,062	13,718	—										

主要な施策の成果（事務事業評価）令和2年度実績【施策コード：I-3-(1)】

No.	事業名・事業概要・予算額	主な事業内容	活動指標	達成度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	成果指標	達成度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	評価
4	<b>障がい者等歯科医療推進事業</b> ( R2 ~ ) 健康づくり支援課 障がい児者の歯科診療は、通常の歯科診療に比べ、一人の診察に要する時間が長くなり、収支が安定しないことなどから、高次歯科診療施設の運営に対し助成する。	①障がい児者の高次歯科診療施設への運営費助成 10,000	大分県口腔保健センター受診患者数 [延べ：人]	目標値		2,880	2,880	県内の障がい児者高次歯科診療所数 [施設]	目標値		2	2	A
				実績値		1,630	—		実績値		2	—	
				達成率		56.6%	—		達成率		100.0%	—	
			大分県口腔保健センター診療保険点数 [点]	目標値		2,040,000	2,040,000	事業の成果・今後の方針					
				実績値		1,645,905	—	コロナ禍により、4月に診療中止期間があったため、延べ受診患者数は減少した。しかしながら年度後半は、患者数も持ち直し、診療保険点数は前年度より増加した。					
				達成率		80.7%	—	今後とも運営費の補助を行うとともに、経営母体に対し、適切な助言等を行い、障がい児者歯科診療所の維持のため支援を行う。					
区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	目標値									
予算		10,849	10,000	実績値									
決算		10,462	—	達成率									

No.	事業名・事業概要・予算額	主な事業内容	活動指標	達成度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	成果指標	達成度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	評価			
5	<b>障がい者福祉施設整備事業</b> ( S43 ~ ) 障害福祉課 障害福祉サービスの充実を図るため、社会福祉法人などが行う施設整備に対し助成する。また、介護職員の負担軽減を図るため、ロボット等の導入に対し助成する。	①施設整備補助 222,071 ②ロボット等導入支援 4,902	施設整備数 [施設]	目標値	1	1	1	障害福祉サービス利用定員 [人]	目標値	7,300	7,370	7,440	A			
				実績値	1	1	—		実績値	7,300	7,370	—				
				達成率	100.0%	100.0%	—		達成率	100.0%	100.0%	—				
			事業の成果・今後の方針 令和2年度は、大分市における福祉型児童発達支援センターの創設を支援し、障害児の早期療育を受ける機会を提供することにより、障害児支援の充実を図った。引き続き、障害福祉サービスの充実のため事業を継続する。 (翌年度繰越額 97,129千円)	目標値												
				実績値												
				達成率												
区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	目標値												
予算	510,056	228,074	153,734	実績値												
決算	300	130,893	—	達成率												

No.	事業名・事業概要・予算額	主な事業内容	活動指標	達成度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	成果指標	達成度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	評価			
6	<b>在宅重度障がい者住宅改造助成事業</b> ( S58 ~ ) 障害福祉課 障がい者の生活環境整備、地域移行促進のため、在宅の重度障がい者（児）又はその障がい者と同居する者が、住宅設備をその障がい者（児）に適するよう改造する経費を支援する市町村に対し、市町村補助額の2分の1を助成する。	①住宅設備の改造経費の助成 2,986	助成交付件数 [件]	目標値	10	10	10	助成実施市町村数 [市町村]	目標値	6	6	6	A			
				実績値	14	16	—		実績値	11	11	—				
				達成率	140.0%	160.0%	—		達成率	183.3%	183.3%	—				
			事業の成果・今後の方針 当該事業の周知により、助成交付件数が伸びた。引き続き、住宅設備の改善が必要な障がい者（児）を支援する市町村に対し助成を行い、生活環境整備及び地域移行を促進する。	目標値												
				実績値												
				達成率												
区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	目標値												
予算	2,272	2,986	2,986	実績値												
決算	2,162	2,010	—	達成率												

主要な施策の成果（事務事業評価）令和2年度実績【施策コード：I-3-(1)】

No.	事業名・事業概要・予算額	主な事業内容	活動指標	達成度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	成果指標	達成度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	評価			
7	<b>精神障がい者地域移行・定着体制整備事業</b> ( H27 ~ R3 ) 障害福祉課 地域での相談支援体制強化のため、地域移行専門員の配置や、相談支援事業所にアドバイザーを派遣し、支援関係者のスキルアップを図る。意見交換等を実施し、長期入院者の退院促進を個別に支援する体制を構築する。	①地域移行専門員の配置 2,582 ②退院後支援計画の作成等 750 ③病院連絡会の実施 735	地域移行専門員による退院支援件数 [件]	目標値	3	3	3	<b>地域移行支援・地域定着支援サービスの利用件数</b> [件]	目標値	40	<b>45</b>	50	<b>A</b>			
				実績値	3	0	—		実績値	39	<b>87</b>	—				
				達成率	100.0%	0.0%	—		達成率	97.5%	<b>193.3%</b>	—				
				長期入院者の退院支援件数 [件]	目標値	3	3	3	事業の成果・今後の方針 専門性の高い相談支援事業所に相談支援専門員を派遣するとともに、地域移行等研修会の開催並びに病院連絡会等関係者の連携強化が図られたことにより、利用件数の増加につながった。退院支援については、新型コロナ禍ということもあり、医療機関への立ち入りに制限があり、目標通りに実施できなかった。今後も、精神科医療機関と地域の支援者の連携強化や支援者の人材育成を行いながら精神障がい者の地域移行・定着を推進していく。							
				実績値	5	1	—									
				達成率	166.7%	33.3%	—									
				相談支援専門員の派遣 [件]	目標値	10	10	10	事業の成果・今後の方針 令和元年に開所した「おおいた障がい者芸術文化支援センター」において、創造・発表・鑑賞の機会の提供や、セミナー等を通じた人材育成、創作等に関する各種相談対応等を行ったほか、新たに舞台芸術のワークショップ等にも取り組んだ。また、県立美術館で企画展を開催し、5,193人が観覧した。引き続きセンター機能の充実を図るとともに、県内各地での創作活動を支援することで、芸術を通じた障がい者の社会参加を促進していく。							
実績値	10	2	—													
達成率	100.0%	20.0%	—													
区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度													
予算	9,217	4,877	7,722													
決算	6,106	3,676	—													

No.	事業名・事業概要・予算額	主な事業内容	活動指標	達成度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	成果指標	達成度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	評価			
8	<b>障がい者芸術推進事業</b> ( R1 ~ R3 ) 障害者社会参加推進室 障がい者の芸術文化活動を継続・発展させるため、おおいた障がい者芸術文化支援センターを運営し、福祉事業所等に対する相談支援や芸術文化活動の発表・鑑賞機会の提供等を行う。	①おおいた障がい者芸術文化支援センターの運営 26,222 ②ときめき作品展 2,732 ③誰でも楽しめる映画館 1,427	出張オープンアトリエの開催施設数 [施設]	目標値	5	5	5	<b>障がい者アートを実施する市町村数</b> [市町村]	目標値	18	<b>18</b>	18	<b>B</b>			
				実績値	7	8	—		実績値	18	<b>17</b>	—				
				達成率	140.0%	160.0%	—		達成率	100.0%	<b>94.4%</b>	—				
				障がい者アートアシスト研修延べ受講者数 [人]	目標値	100	100	100	事業の成果・今後の方針 令和元年に開所した「おおいた障がい者芸術文化支援センター」において、創造・発表・鑑賞の機会の提供や、セミナー等を通じた人材育成、創作等に関する各種相談対応等を行ったほか、新たに舞台芸術のワークショップ等にも取り組んだ。また、県立美術館で企画展を開催し、5,193人が観覧した。引き続きセンター機能の充実を図るとともに、県内各地での創作活動を支援することで、芸術を通じた障がい者の社会参加を促進していく。							
				実績値	164	105	—									
				達成率	164.0%	105.0%	—									
				作品等の発掘調査回数 [回]	目標値	3	5	5	事業の成果・今後の方針 令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響により開催が危ぶまれる中、選手を国内に限定するとともに、ボランティアについても県内在住者に限定した形で（縮小）開催した。またその一方で、新型コロナウイルス感染症対策の内容を含め、例年よりも多く協力者説明会を開催し、大会の開催準備を行った。延期となった40回記念大会だが、今回の成果に基づく感染防止策を講じることなどで、大会を成功に導きたい。							
実績値	4	7	—													
達成率	133.3%	140.0%	—													
区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度													
予算	31,025	30,381	35,272													
決算	30,843	30,381	—													

No.	事業名・事業概要・予算額	主な事業内容	活動指標	達成度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	成果指標	達成度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	評価		
9	<b>国際車いすマラソン大会開催事業</b> ( S56 ~ ) 障害者社会参加推進室 東京2020パラリンピック開催により障がい者スポーツに注目が集まるこの機を好機と捉え、共生社会の実現に向けた機運の醸成を図るため、障がいの有無に関わらず参加できるイベント等を取り入れた40回記念大会を開催する。	①第40回大分国際車いすマラソンの開催 28,674	協力者説明会実施回数 [回]	目標値	3	3	3	<b>参加者数（登録選手数+ボランティア数）</b> [人]	目標値	2,300	<b>2,300</b>	2,300	<b>D</b>		
				実績値	3	8	—		実績値	2,300	<b>1,741</b>	—			
				達成率	100.0%	266.7%	—		達成率	100.0%	<b>75.7%</b>	—			
				目標値				事業の成果・今後の方針 令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響により開催が危ぶまれる中、選手を国内に限定するとともに、ボランティアについても県内在住者に限定した形で（縮小）開催した。またその一方で、新型コロナウイルス感染症対策の内容を含め、例年よりも多く協力者説明会を開催し、大会の開催準備を行った。延期となった40回記念大会だが、今回の成果に基づく感染防止策を講じることなどで、大会を成功に導きたい。							
				実績値											
				達成率											
				区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度								
予算	25,000	28,674	73,760												
決算	25,000	28,674	—												